

# あしだ泰宏

やす ひろ

最幸のまち  
倉敷市へ



## 議会報告 2021.2-2022.1

### プロフィール

芦田泰宏（あしだ やすひろ）

- 1966年倉敷市生まれ ■県立児島高校卒業 ■早稲田大学法学部卒業 ■学生時代にブラジル交換留学
- 総合商社三井物産で25年勤務 元ロサンゼルス支店長 ■参議院議員 片山虎之助 元秘書
- 平成29年より、2度 倉敷市議会議員選挙に挑戦、連続次点 ■令和3年1月 初当選（全体1位）
- 行政書士資格 ・児島観光ガイド協会理事 ・はれの国岡山検定「達人」

## 新会派『新風くらしき』に入り 建設消防委員会に所属 副委員長を拝命しました。

### 新風くらしきメンバー

議員	当選	委員会
日向 豊（会長）	3回	総務委員会（委員長）
中島 光浩	4回	議会運営委員会（委員長）環境水道委員会
平井 俊光	1回	文化産業委員会
尾崎 勝也	1回	市民文教委員会
芦田 泰宏	1回	建設消防委員会（副委員長）



写真左より平井俊光氏、日向豊会長、中島光浩氏、芦田泰宏、尾崎勝也氏

## 2021年政務活動の一部をご報告いたします。 議会の内外で精力的に活動しました。



4月 NPO法人グリーンパートナー岡山主催の与島のビーチクリーンに参加。瀬戸内海の環境問題は大きな関心事。



6月 葎が生い茂る下村川の状況を岡山県に確認依頼。豪雨時の流水阻害や溢水を心配する地域の声に対応。

6月 議会直前の「質問取り」と呼ばれる執行部との打ち合わせの機会。昨年は4回一般質問に立った。毎回完全燃焼。



10月 会派新風くらしきでラジオ番組「新風くらしきの市議会ラジオ」を開始。月1度議会報告からまちの話まで発信中。



11月 市内のある大学生ゼミご一行の議員見学を応対。議会の仕組みの説明のあと、議場や委員会室、傍聴席などを案内。



7月 建設消防委員会メンバーとして、前田災害公営住宅築工記念植樹式に出席。市長と居住者の声に耳を傾ける。



9月 建設消防委員会メンバーで、「倉敷市阿知3丁目東地区第一種市街地再開発事業（通称「あちてらす倉敷」）」を視察。



10月 マスカットスタジアムでの令和4年度成人式に出席。郷土と日本の将来を背負う皆さんにエール。無事開催に一安心。



11月 会派のメンバーと、全国中核市サミットに参加。自治体DX等がテーマの講演やパネルディスカッションを傾聴。



11月 11月議会前、観光課に一般質問の趣旨を説明中。観光行政は再三議会で質問。期待の産業分野として取り組む。



11月 イノシシ被害が相次ぐ児島下の町で、市と地元猟友会による緊急対策出前講習を開催。深刻化する野生動物問題と格闘。



1月 東栗坂要望道路の予定地を現地視察。岡山県が隣接する東大岡川の改修に向け調査中。追い風としたい。



1月 東栗坂要望道路の予定地を現地視察。岡山県が隣接する東大岡川の改修に向け調査中。追い風としたい。

# 2021年は一般質問に 4回立ちました。

くらしに身近なテーマから  
防災まで、あらゆるテーマに  
取り組みました。

## 質問項目リスト

### 2月定例会

- 1) 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について
- 2) いわゆる生活困窮世帯向け  
コールセンター設置について
- 3) ため池防災について
- 4) 高梁川流域連携教育事業について
- 5) 環・備讃瀬戸での広域観光連携について
- 6) **【要望】** 市内沿岸市有地の有効活用について

### 6月定例会

- 1) 新型コロナウイルス感染症関連の  
情報発信のあり方について
- 2) 特定空家について
- 3) 高齢者の家じまいに際し発生するゴミへの対応

### 9月定例会

- 1) 盛り土による埋め立ての規制に関して
- 2) 公立夜間中学について
- 3) **【要望】** 新型コロナウイルス感染症  
発症前後の体制について

### 11月定例会

- 1) イノシシ対策について
- 2) 瀬戸内海観光への取り組み
- 3) 倉敷市再犯防止推進計画の策定について

# 11月議会から (11月30日～12月20日)

## 3回目ワクチン接種券を発送

2回目接種から、月単位で8か月目となる月の前月の中旬頃に接種券を発送しています。予約方法は過去2回と同様で、各支所での予約窓口も再開します。ワクチンメーカーを変えて接種することも可能です。  
(変更される可能性があります。最新の情報を保健所にご確認ください)

## 倉敷市パートナーシップ条例成立

一定の条件を満たす性的マイノリティを含む二人が宣誓すれば、倉敷市がパートナーシップ関係にある証明(宣誓受領証)を発行します。法律上の効果はありませんが、市営住宅の入居や市民病院の処置・手続き等で通常の夫婦に準じた扱いとなります。社会の多様性への理解が深まることを期待します。

## 倉敷市手話言語条例成立

手話への理解や普及を目的とした条例ができました。倉敷市が取り組むべき施策や、市民、事業者の役割を明記しております。障害の有無を問わず、全ての市民がお互いに人格と個性を尊重し、心豊かに共生することのできる地域社会の実現を目指します。

## 子育て世帯

### 臨時特別給付金現金一括支給決定

倉敷市では10万円全額現金一括給付を行うことになりました。児童手当支給対象には既に振り込みが始まっておりますが、高校生だけの世帯や、本公務員は申請が必要です。お近くの保健福祉センターにお申込み下さい。DV加害配偶者に児童手当が振り込まれている場合でも受け取れる場合がありますので、窓口にご相談を。

## 次期作応援補助金予算通過

米価下落の影響を受けた米販売農家に、次期の作付けに必要な経費の一部を助成する予算が通過しました。主食用コメの作付面積が3反以上ある方に、1反あたり10,000円補助します。上限は20万円です。申請は2月28日までです。営農の継続を支援します。

## 令和2年の予算規模は2,061億円に

コロナ第六波に備える経費の追加、家庭学習支援の経費、感染症対策やビジネスモデル多様化に取り組む宿泊文化観光施設の支援などの経費など、計約12億円を計上、予算総額は2,061億円になりました。

発行：あしだ泰宏事務所

TEL 090-2521-1185(本人携帯)  
FAX 086-426-3705  
E-mail ashida@mbrcc-ckoj.jp

自宅・連絡所：〒711-0906 倉敷市児島下の町7-1-31  
上東ベース：〒701-0111 倉敷市上東1016-4-110  
議会控室：〒710-8565 倉敷市西中新田640(新風くらしき控室)